

生涯活躍のまち拠点施設 平面図、開館・休館日、施設利用料



学びを深め
創造する
ゾーン

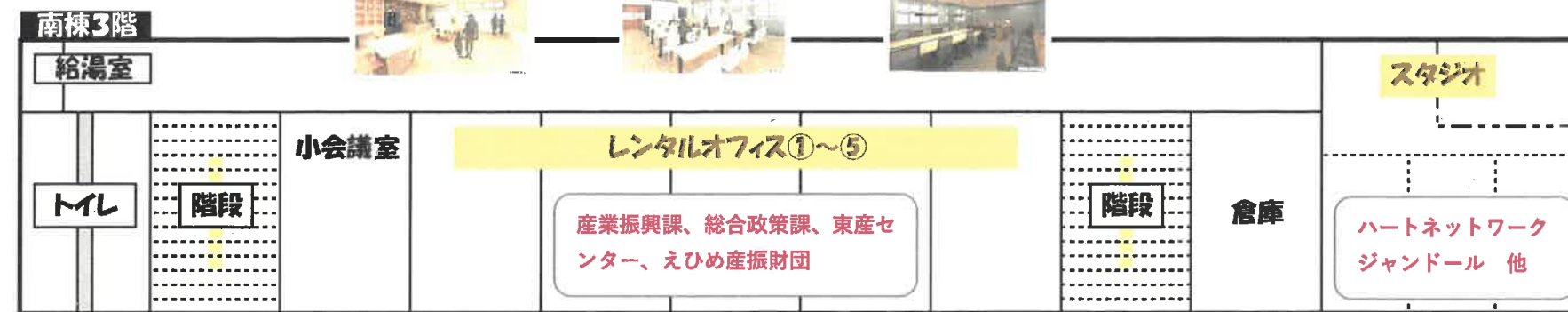
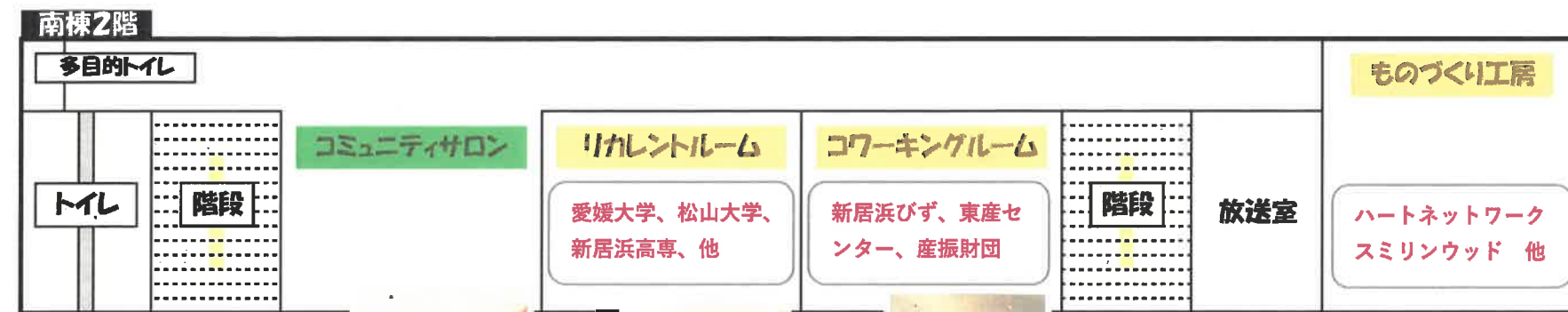
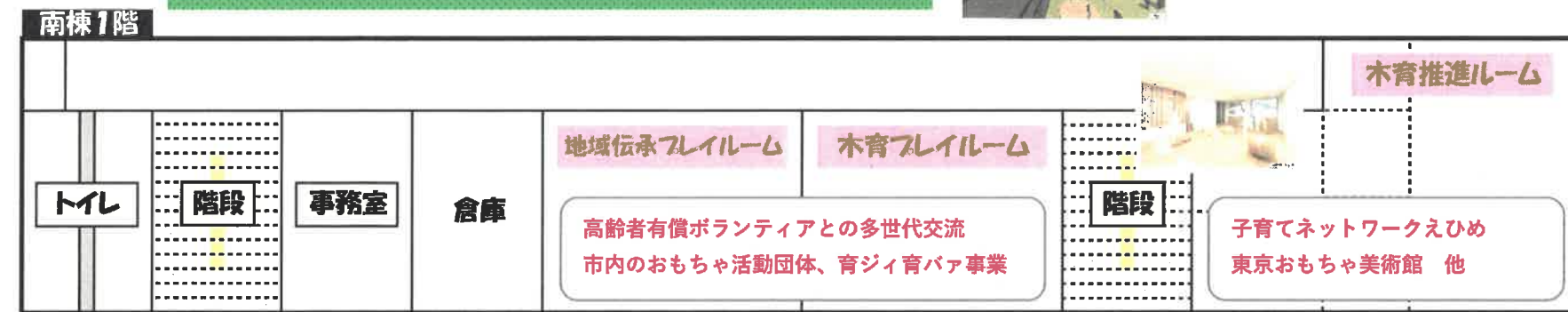
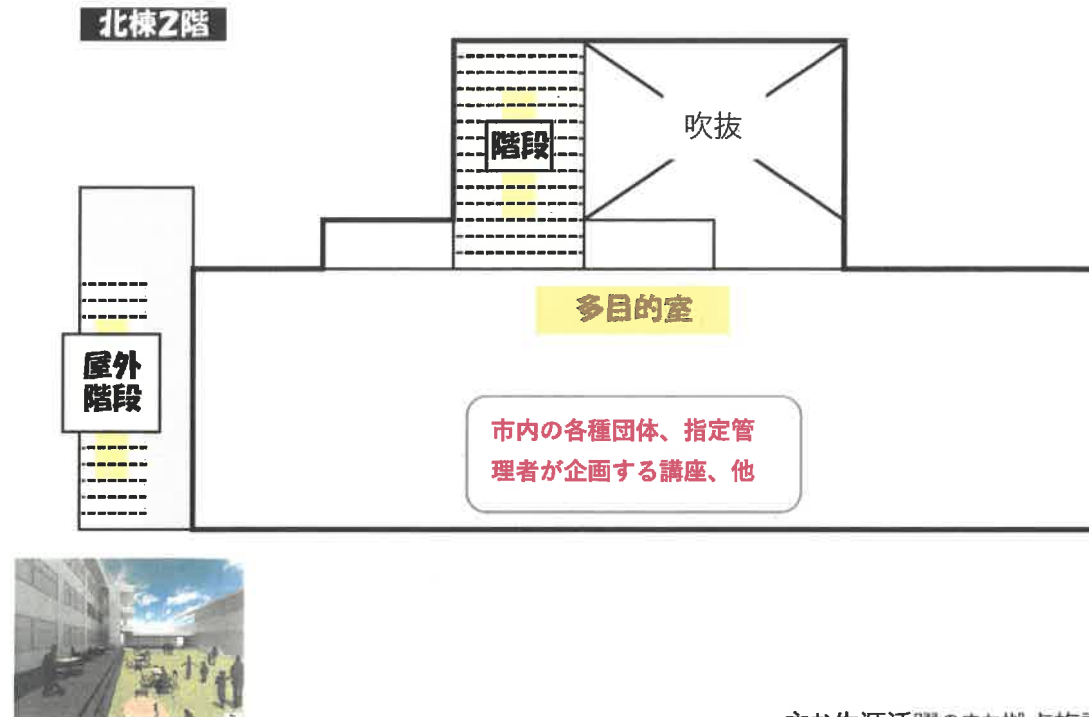
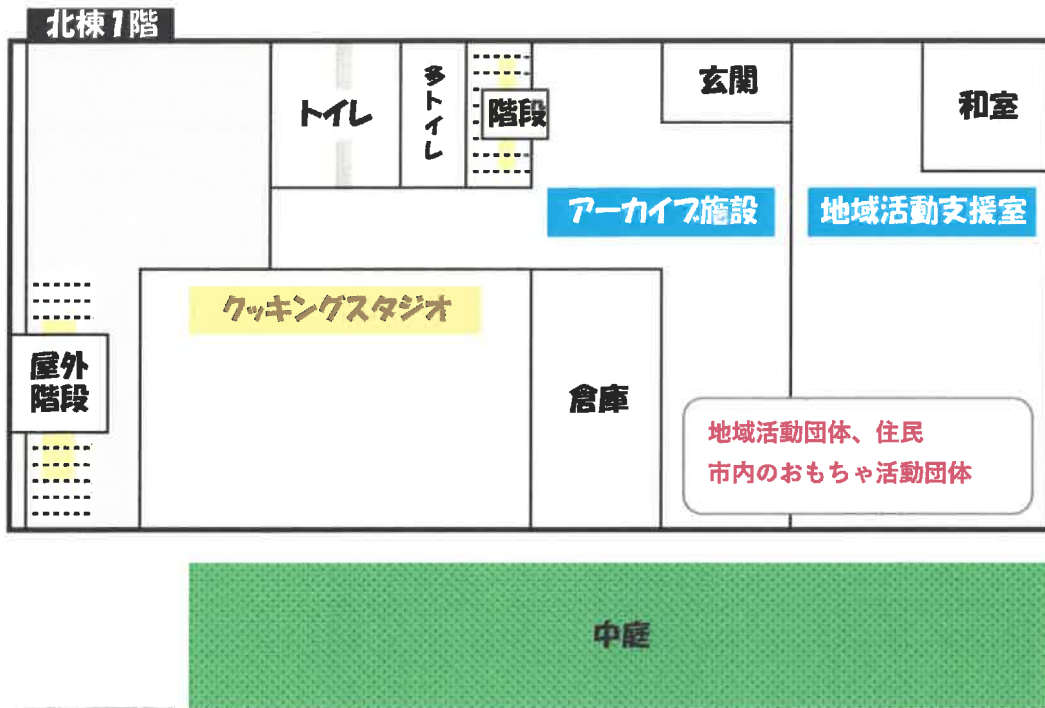
歴史を活かし
記憶をつなぐ
ゾーン

感性を育む
ゾーン

新たな出会いと
発見を生み出す
ゾーン

Hello!
NEW

新居浜



開館時間・休館日

施設名	開館時間	休館日
木育推進ルーム	10時～16時	(1)12/29～1/3 (2)月/他1日(祝日の際は翌日)
地域伝承・木育フレイルーム	10時～16時	(1)12/29～1/3 (2)月曜(祝日の際は翌日)
レンタルオフィス	0時～24時	12/29～1/3
その他の施設	9時30分～21時	(1)12/29～1/3 (2)月曜(祝日の際は翌日)

主な生涯活躍のまち拠点施設利用料

棟階	施設	区分	単位	時間区分			
				10-12	13-17	18-21	全日
北	クッキングスタジオ	-	-	700	1,400	1,050	3,000
	多目的室	-	-	800	1,600	1,200	3,500
南	地域伝承フレイルーム	貸切	-	1,000	1,500	-	2,000
	木育フレイルーム	貸切	-	1,000	1,500	-	2,000
	木育推進ルーム	-	1回	200			
	ワーキングルーム	一般	1h	300 (3h超1,200円)			
南	ワーキングルーム	学生	1h	100 (3h超400円)			
	ワーキングルーム	一般	1日	6,000			
	ワーキングルーム	学生	1日	2,000			
	リカレントルーム	-	-	700	1,400	1,050	3,000
	ものづくり工房	-	-	500	1,000	750	2,000
南	レンタルオフィス	~3年	1月	45,000			
	レンタルオフィス	4年~	1月	60,000			
南	スタジオ	1	-	500	1,000	1,050	2,000
	スタジオ	2	-	700	1,400	1,050	3,000
その他	体育館	一般	-	500	1,000	750	2,000
	運動場	一般	1h	900 (興行:3,400円)			
その他	中庭	一般	1h	200 (興行:650円)			

※入場料の額が500円未満の場合、4割加算

※入場料の額が500円以上の場合、5割加算

※商品展示等、営利目的で使用する場合 10割加算

※延長の場合は1時間につき、2割の金額を徴収

生涯活躍のまち拠点施設設備使用料

設備名	単位	使用料
冷暖房設備	1回	300
クッキングスタジオ電気設備	1回	300
プロジェクター	1回	500
体育館電灯	1回	200
グランドナイター	1回	1,000
投光器	1台	300

新居浜市生涯活躍のまち拠点施設 活用方針

棟	階数	教室	活用方針	備考
北	1	アーカイブ施設	若宮小学校・若宮地区の関連資料・ジオラマ展示・アーカイブ映像制作	展示物は校区で準備、映像資料の作成（ハートネットワーク）
		地域活動支援室	施設全体の多用途スペース・市民活動団体の控室、地域団体の交流オフィスとして使用する	実際想定される活動団体（地域団体、お手玉の会、きしゃぽっぽ、けん玉協会等）
		クッキングスタジオ	通常は食事スペース、遠足や団体貸し出しにも対応する。キッチンセット等も整備し、料理教室や一般の講座にも利用可能とする。	
2	多目的室	市域各般の活動団体による、大空間を活かした大人数での講座やイベントの開催。大規模災害時の避難場所		
南	1	事務室	防犯、消防、放送等施設の集約とスタッフ事務室	責任者、事業責任者、講座コーディネーター、経理、総務、受付
		地域伝承プレイルーム	お手玉・けん玉・めんこなど、伝統的な遊びの体験のほか、 パプコメの提案による子ども図書館 や園児の遠足等で活用してもらう	各方面の人材に協力を依頼し、多世代交流ボランティア（謝礼金1000円/1日）として、高齢者を配置する。
		木育プレイルーム	3-5才児を対象として、旧美術館所蔵のおもちゃや、別子木材センター・スミルウッドからの寄贈積木を配置し遠足等で活用してもらう	各方面の人材に協力を依頼し、多世代交流ボランティア（謝礼金1000円/1日）として、高齢者を配置する。
		木育推進ルーム	0-2才児を対象とし、 木育推進の拠点 とする。木育インストラクターの配置し、キャラバンキットを有効的に活用するほか、事業計画に沿った木育関連講座を開催し、人事育成・情報発信ができる拠点施設とする	再委託による運営 を見込んでおり、正規スタッフ、非常勤の2名で実施（常駐）自主事業による講座受講料は有料とする
	2	リカレントルーム	CCRC推進協議会メンバーをはじめ、 愛媛大学 と連携したフィールドワークや 松山大学 のコミュニティカレッジの拠点とする。将来的にはものづくり産業や観光産業が持つ課題をリサーチし、 リカレントプログラム や遠隔通信を用いた講座に利用できるようICT環境を整備する。また 一般の趣味の講座や活動にも開放し、広範囲な学びの場 とする。	講座コーディネーターをスタッフに配置 し計画的に運営する。社会人を対象としたリカレント教育の拡大を目標としつつ、資格取得や専門的な趣味の講座など、各般の講座開講からスタートさせる。
		コワーキングルーム	個人単位のワークスペースとして、 個人オフィス、テレワーク 、出張者の時間貸しPC事務スペースにも対応もする。施設には 管理人 を配置し、起業・創業を目指す人のほか利用者に対するアドバイス、支援策の提案を行う。また、市内高校生が学習スペースとして活用する。	管理人（レンタルオフィス支援兼任）を配置 し常駐することで、利用者との信頼関係を築き、リピーターの確保に努める。東産センターやえひめ産業振興財団にもバックアップを依頼し承諾を得ている。高校生の過多対策に留意する。
		放送室	コミュニティラジオ、HelloNEW新居浜FMのサテライトスタジオとして活用し、 市民参加型放送 を中心とした情報発信を行う。	
		ものづくり工房	南棟唯一の多用途に対応できる部屋であり、 趣味や文化活動、ものづくり講座 などを開講することもできる	
		コミュニティサロン	自由に利用できる交流スペースとし、施設利用者同士の簡単な協議で活用したり、一般の施設利用者の休憩所として活用するほか、 観光・イベント情報・移住情報 などを発信していく。	
	3	レンタルオフィス①～⑤	24時間利用可能なレンタルオフィス （年末年始除く）として活用する。創業支援が基本のため、3年を期限とし、事業成果を審査することで延長を可能とする。	入居事業者の募集要件を設定し、政策間連携による、IOTやスマートシティの推進を中心に創業支援・子育て支援などに取り組む企業と連携し、新たな事業の拠点としたい。避難所となることへの理解が必要。
小会議室		小会議室として、レンタルオフィス入居者の協議スペース、講師控室		
スタジオ		音楽スタジオを4室整備し、市民に音楽活動や文化活動に親しんでいただく。うち1室は防音ユニットを導入する。	再委託による運営を見込んでいる。ドラムセット利用は夜間に限る	
その他	飲食施設	指定管理者による事業提案を募集する	自主事業（一部厨房設備改修予定）	
	中庭	屋外の飲食・交流・イベントスペースとして活用	バリアフリー化	
	体育館	スポーツ利用及び木育キャラバン等、大規模イベント等に活用するほか、文化祭や学校開放といった既存の地域行事にも活用する。	学校開放による地域利用者との共存 、協力体制の構築が必要。	
	グラウンド	スポーツや大規模イベントの他、防災訓練、スポーツ教室、学校開放といった既存の地域行事にも活用する。	学校開放による地域利用者との共存 、協力体制の構築が必要。	
	プール	指定管理者による事業提案を募集する	自主事業	

★人員配置について

職種	人数
施設長（責任者）	1
施設管理責任者	1
講座コーディネーター	1
レンタルオフィス・コワーキング管理人	1
木育拠点施設運営（委託予定）	2
事務員	2

★建設費について

地方創生拠点整備交付金事業（国費1/2、補正予算債：充当率100%、交付総量50%）
地方創生拠点整備交付金の申請内訳

項目	金額(千円)
直接工事費(建築(3本)・機械・電気・外構)	513,872
委託料(工事監理委託料)	23,452
備品購入費(家具・厨房機器等)	13,512
合計金額	550,836

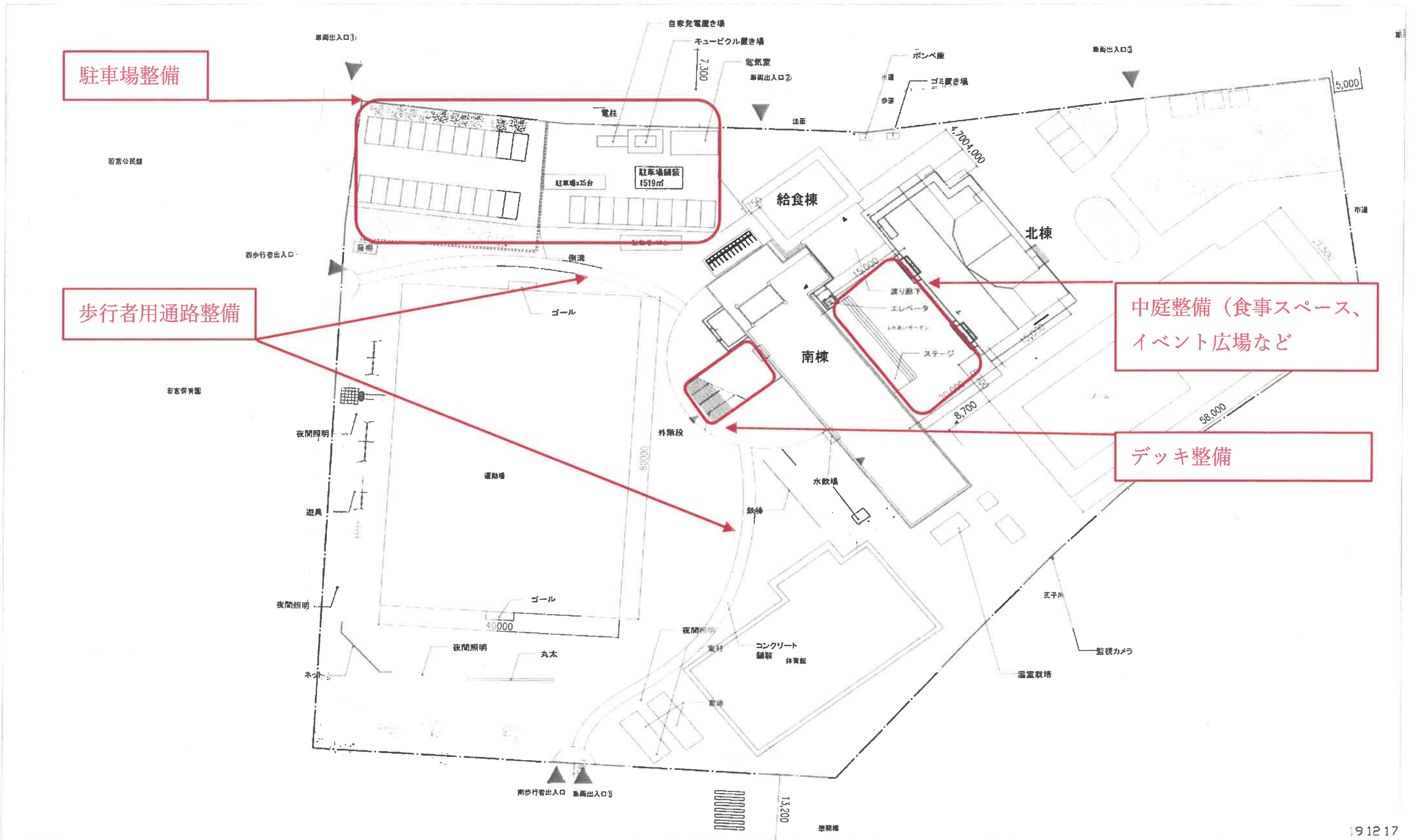
※負担見込（国費:413,127千円、一財:137,709千円）

地方創生拠点整備交付金に含まれない経費

委託料(既存備品等廃棄物処分業務)	2,766
-------------------	-------

★今後のスケジュール

月	事項
4月	拠点施設設置管理条例議案提出
5月	工事、工事監理業務、廃棄物処分業務の入札
6月	6月議会条例議案議決、工事開始、指定管理者制度導入承認
7月	施設オープンに向けた広報の開始
8月	指定管理者の公募・受付
9月	指定管理候補者選定委員会
10月	指定管理候補者の決定
11月	次年度予算要求
12月	12月議会指定管理者承認、供用開始準備業務等補正予算要求
1月	指定管理協定締結
2月	
3月	工事完了
4月	拠点施設オープニングイベント、供用開始(予定)



一般建築士事務所登録 東京第2836号
 パシフィックコンサルタンツ株式会社 一般建築士事務所
 東京都千代田区神田錦町三丁目22番地 一級建築士 竹内 勇 大臣登録第334967号

(仮称)生涯活躍のまち拠点施設整備実施設計業務委託

敷地図

1-600

A

1